

「飛鳥京ルネッサンス」が開催される

飛鳥京ルネッサンス実行委員会（構成団体：奈良県、明日香村、橿原市、桜井市、高取町、吉野町等）は9月11日～11月3日まで日本で本格的な古代国家が誕生した飛鳥時代の文化を現代に伝える歴史イベント「飛鳥京ルネッサンス」を開催している。このイベントは奈良県が平城遷都1300年を迎える2010年に展開する大和路歴史首都ルネッサンス事業のオープニングイベントとして開催するもの。9月20日、「飛鳥京ルネッサンス」のシンボルイベント「千三百年を超えた歴史の舞台」が、明日香村の国営飛鳥歴史公園・石舞台地区をメイン会場として始まった。

オープニングは、橿原交響楽団が作曲家の城之内ミサさんの指揮により奈良の魅力を表現した組曲「大和路シンフォニー」を演奏。次に、狂言師の野村万之丞さん演出の「アジアの獅子舞」が披露され、中国、韓国、インド、シンガポール、インドネシア、日本の獅子舞が乱舞。アジアの人々と交流があった古代の飛鳥をしのばせていた。このイベントは、幅広い人々に飛鳥文化に触れてもらうことを企図している。



野村万之丞さん演出の「アジアの獅子舞」